



2020年8月11日

各位

会社名 クラスタテクノロジー株式会社
 代表者名 代表取締役社長 安達 良紀
 (JASDAQ・コード番号 4240)
 問合せ先 取締役管理本部長 駒井 幸三
 (TEL: 06-6726-2711)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年8月11日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2021年3月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（2020年4月1日～2020年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 405	百万円 △6	百万円 △6	百万円 △8	円 銭 △1.57
今回修正予想（B）	303	△30	△30	△31	△5.44
増減額（B－A）	△102	△24	△24	△23	
増減率（％）	△25.2	—	—	—	
（参考）前期第2四半期実績 （2020年3月期第2四半期）	402	△6	△5	△6	△1.16

2021年3月期通期個別業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 900	百万円 20	百万円 21	百万円 15	円 銭 2.63
今回修正予想（B）	711	△22	△21	△23	△4.12
増減額（B－A）	△189	△42	△42	△38	
増減率（％）	△21.0	—	—	—	
（参考）前期実績 （2020年3月期）	835	26	29	20	3.57



修正の理由

ナノ/マイクロ・テクノロジー関連事業において、新型コロナウイルス感染症拡大により、関係先の一時的な稼働停止や生産調整による出荷減少、外出規制による新規開拓営業の大幅な制限を受けました。

それにより、OA機器分野、産業機器分野、レジヤ分野に影響を及ぼし、ナノ/マイクロ・テクノロジー関連事業全体の売上高は第2四半期累計期間及び通期とも当初予定の3割程度下回る見込みとなりました。

また、その後の回復の見通しが立たないことを受けて、第2四半期累計期間及び通期の業績予想を見直すこととなりました。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。

実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上